



B コマンド

この章では、B で始まる Cisco Nexus Virtual Services Appliance コマンドについて説明します。

bandwidth (インターフェイス)

インターフェイスに継承帯域幅および受信帯域幅を設定するには、**bandwidth** コマンドを使用します。デフォルト値に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
bandwidth {kbps}  
no bandwidth {kbps}
```

構文の説明	<i>kbps</i> 意図する帯域幅 (キロビット/秒)。範囲は 1 ~ 10000000 です。				
デフォルト	1000000 kbps				
コマンド モード	インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)				
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者				
コマンド履歴	<table><thead><tr><th>リリース</th><th>変更内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>4.0(4)SP1(1)</td><td>このコマンドが追加されました。</td></tr></tbody></table>	リリース	変更内容	4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。
リリース	変更内容				
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。				
使用上のガイドライン	bandwidth コマンドは、現在の帯域幅だけを上位のプロトコルに通知する情報パラメータを設定します。このコマンドを使用してインターフェイスの実際の帯域幅を調整できません。				
例	次に、帯域幅 30000 kbps を設定する例を示します。 n1010(config-if)# bandwidth 30000				

■ bandwidth (インターフェイス)

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show interface</code>	インターフェイス コンフィギュレーション情報を表示します。

banner motd

Message of the Day (MOTD) バナーを設定するには、**banner motd** コマンドを使用します。

banner motd [*delimiting-character message delimiting-character*]

no banner motd [*delimiting-character message delimiting-character*]

構文の説明

<i>delimiting-character</i>	(任意) メッセージ テキストの開始および終了を通知するために使用される文字。たとえば、次のメッセージでは、区切り文字は # です。 #Testing the MOTD#
<i>message</i>	バナー メッセージを指定します。40 行以下で 1 行あたり英数字で最大 80 文字の制限があります。

デフォルト

デフォルトの Message of the Day は「User Access Verification」です。

コマンドモード

コンフィギュレーション (config)

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

MOTD バナーは、ユーザがログインするたびにログイン プロンプトの前に端末に表示されます。

メッセージは、40 行以下で 1 行あたり最大 80 文字に制限されます。

複数行の MOTD バナーを作成する場合は、デリミタを入力する前に Enter を押して改行します。40 行以内でテキストを入力できます。

区切り文字を選択するときは、次の注意事項に従ってください。

- メッセージストリング中ではデリミタを使用しないでください。
- " および % をデリミタとして使用しないでください。

例

次に、バナー メッセージに「Testing the MOTD」というテキストを設定してから表示する例を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# banner motd #Testing the MOTD#
n1010(config)# show banner motd
Testing the MOTD
```

次に、複数行の MOTD バナーを設定して表示する例を示します。

```
n1010(config)# banner motd #Welcome to authorized users.
> Unauthorized access prohibited.#
n1010(config)# show banner motd
Welcome to authorized users.
Unauthorized access prohibited.
```

次に、MOTD バナーをデフォルトの設定に戻す例を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# no banner motd
n1010(config)# show banner motd
User Access Verification
```

関連コマンド

コマンド	説明
show banner motd	MOTD バナーを表示します。

boot auto-copy

ブート イメージ ファイルがスタンバイ VSM に自動的にコピーされるようにするには、**boot auto-copy** コマンドを使用します。自動コピーをディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

boot auto-copy

no boot auto-copy

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

イネーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

イメージ ファイルの自動コピーをイネーブルにすると、Cisco NX-OS ソフトウェアはブート変数によって参照されているイメージ ファイルをスタンバイ VSM にコピーします。イメージ ファイルは、アクティブな VSM のローカル メモリに存在する必要があります。キックスタート変数およびシステムブート変数については、スタンバイ VSM 用に設定されているイメージ ファイルだけがコピーされます。

例

次に、スタンバイ VSM へのブート イメージ ファイルの自動コピーをイネーブルにする例を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# boot auto-copy
Auto-copy administratively enabled
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy	ファイルをコピーします。
show boot	ブート変数のコンフィギュレーション情報を表示します。

